

ながのけん

N A G A N O

2012年

特集

信州自然エネルギー元年

発達障害者の能力発揮をサポート

春

号



信州自然エネルギー元年

東日本大震災を契機として、地域分散型・市民参加型のエネルギー供給体制への転換が強く求められています。県では、本年を「信州自然エネルギー元年」と位置付け、豊かな自然エネルギー資源を活用した地域経済の活性化や地域づくりを推進していきます。

現在、県内に設置されている自然エネルギー発電施設の発電能力は、77・5万kWで県内で必要な電力の約26・5%となっています。

その内訳は、太陽光発電が9・9万kW、小水力発電が67・4万kW、風力発電とバイオマス発電が合わせて0・2万kWです。

県内の主な自然エネルギー発電施設としては、飯田市の「メガソーラーいいだ」

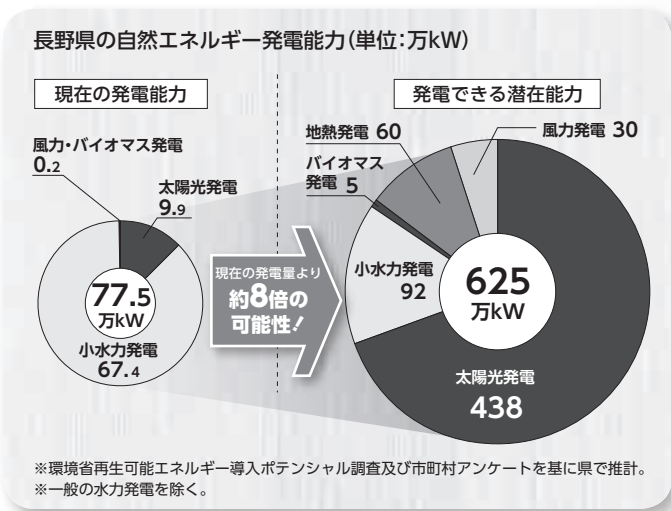


中部電力株式会社 メガソーラーいいだ
【出力: 1,000kW (=1メガワット) 敷地面積 約1.8ha】



長野森林資源利用事業協同組合
いづな お山の発電所 木質バイオマス発電施設
【出力: 1,300kW ボイラーの蒸気でタービンを回し発電しています。】

が、想定年間発電量100万kWhで一般家庭約300世帯分の発電能力があります。また、長野市の木質バイオマス発電施設「いづな お山の発電所」は、年間1092万kWh発電していて、約3300世帯分の電力です。



多彩なメニューで自然エネルギーを拡大

豊富な水や森林資源、有利な日照条件などを活用した様々な事業が始まっています。

農村に自然エネルギーを普及

大町市は、平成22年度に農業用水を利用した町川発電所を設置しました。

発電された電力は、専用電線でのし尿処理施設「大町市クリーンプラント」に送られています。施設で使用される電気の約85%をまかっています。



町川発電所 出力140kW

森のエネルギーを有効活用!



水晶山温泉(飯田市)では、平成21年度に県の助成事業を活用してペレットボイラーを導入し、温泉の加温に利用しています。使用されるペレットには、地元の間伐材が利用されており、自然エネルギーの導入が、豊かな森林を育てることに役立っています。

県営産業団地にメガソーラーを誘致

県では、諏訪郡富士見町の県営富士見高原産業団地にメガソーラー事業を誘致することとしました。

諏訪地域は、全国的にも年間日射量が多い地域であり、産業団地が南向き斜面に階段状に造成されているため、太陽光発電に必要な条件を満たしています。

事業面積は約18ha、再生可能エネルギー固定価格買取期間の20年以内の期間、一括して事業者に貸付けます。

想定する出力規模は9000kW(119メガワット)程度、約2700世帯分の年間電力使用量に相当する発電能力で、国内屈指のメガソーラーとなります。



富士見高原産業団地

問い合わせ先/ 商工労働部産業政策課次世代産業集積室
☎026-235-7193

長野県は自然エネルギーの宝庫

県では、県内の全ての自然エネルギーを活用して発電した場合、625万kW発電できる潜在能力があるという推計をまとめました。

2010年に県内で最も電力が使われた瞬間の電力使用量は293万kWですので、理論上は、100%県内産の自然エネルギーでまかなうことができます。

100% 自然エネルギーに向けて

3月26日、長野県地球温暖化対策戦略検討会による提言書が知事に提出されました。提言では、2010年度の自然エネルギーに一般水力発電を加えたエネルギー普及率(61%)を基準とし、2020年度までに+5%~+15%の範囲で、また2050年度までに+15%~+50%の範囲で、普及率アップを検討するよう提案されています。

これを踏まえ、県ではエネルギー普及率の目標設定や長野県地球温暖化対策条例の改正とともに、自然エネルギーの拡大に向けた実効性のある制度を構築するための「戦略計画(仮称)」の策定を検討します。

自然エネルギーに関する問い合わせ先
環境部温暖化対策課 ☎026-235-7179

県では、今年度から自然エネルギーによる売電収入を農業水利施設の維持管理費とするため、小水力発電施設や太陽パネルの設置を進めます。

自然エネルギー発電施設の建設予定

- 小水力発電所 1施設(白馬村)
建設期間 平成24~26年度
- 太陽光発電 2施設(川上村、朝日村)
建設期間 平成24~25年度

大町市水道課 川上 武 課長 (発電所建設時に担当)

町川発電所は、豊富な水と落差の利用が可能な場所に立地し、通年で安定した水量が得られるため、施設稼働率の高い発電所になっています。



大町市建設課 遠藤 久 課長補佐(右)

水晶山温泉 南信州かぶちゃん村 事業部 竹内 正之 さん

ペレットは、木材を乾燥して固形化してあるので使いやすいですね。木で沸かしたお湯は、まろやかで肌に優しく感じます。



県では、個人や民間事業者などのペレットストーブやボイラーの導入費用を助成しています。

- 個人 導入費用の50%以内(上限10万円)
- 民間事業者等 導入費用の50%以内

問い合わせ先/ 林務部信州の木振興課
県産材利用推進室
☎026-235-7266

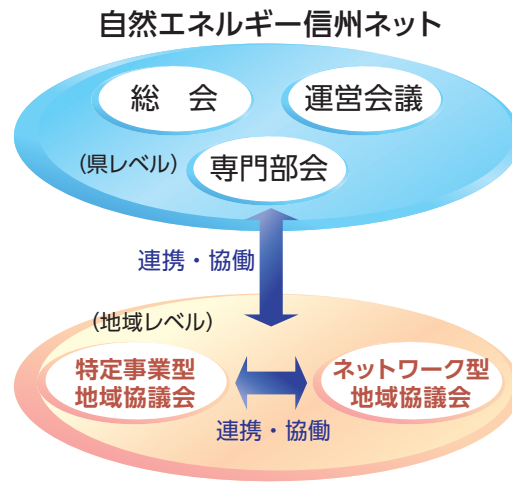
※自然エネルギーとは、太陽光発電・バイオマス発電・地熱発電・風力発電・小水力発電などを指します。
※一般家庭の年間電力使用量を約3,300kWhとして発電施設の能力を計算しています。

1村1自然エネルギープロジェクトの推進役

自然エネルギー信州ネット

自然エネルギーの普及拡大を目的として、市民、NPO、企業、大学などと行政機関による官民協働のネットワークとして昨年7月に設立された「自然エネルギー信州ネット」。今年の4月末現在で正会員133団体、準会員116人、賛助会員12人の計261者が参加しています。

全県的な組織としては、総会、運営会議のほか、エネルギー別に4つ（太陽光・小水力・バイオマス・グリーン熱）、テーマ別に3



つ（マネジメント・ファイナンス・政策調査）の専門部会があり、調査・研究や「Made in 信州」の製品開発に向けた技術開発に取り組んでいます。また、地域レベルでは、ネットワーク型と特定事業型の地域協議会が活動を展開しています。

専門部会では、視察や情報収集、イベントなどが行われています。



フィンランド製薪割り機見学



辰野町ナノ水力発電実験所見学

特定事業型地域協議会

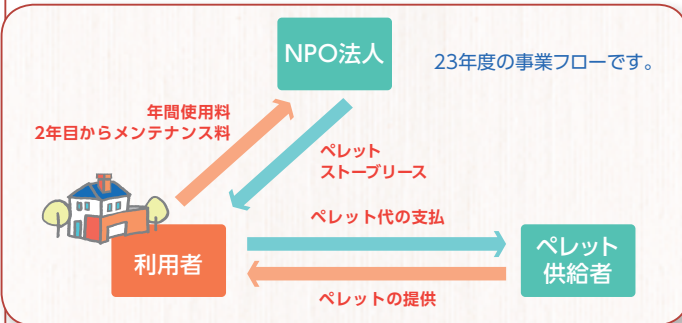
具体的な自然エネルギー導入のための仕組みづくりを進めています。



長野市自然エネルギー普及協議会 ☎026-285-5370(担当:宮入)

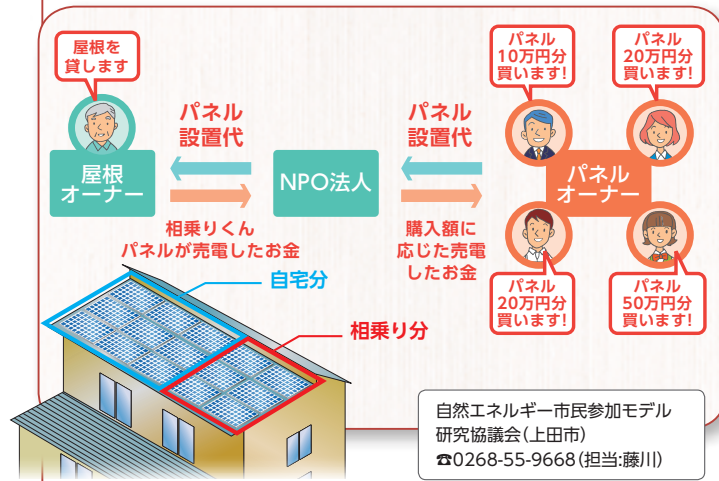
ペレットストーブ 初期投資ゼロ円システム

高額なペレットストーブを初期投資0円で希望者に導入してもらうための事業。この事業で森林資源の有効活用と木質バイオマスの普及促進を図ります。ペレットの供給を行う事業者も、ペレット消費量が増えることで製造コストを下げることで、利用者に安価なペレットを供給できます。



市民共同設置太陽光パネル 「相乗りくん」

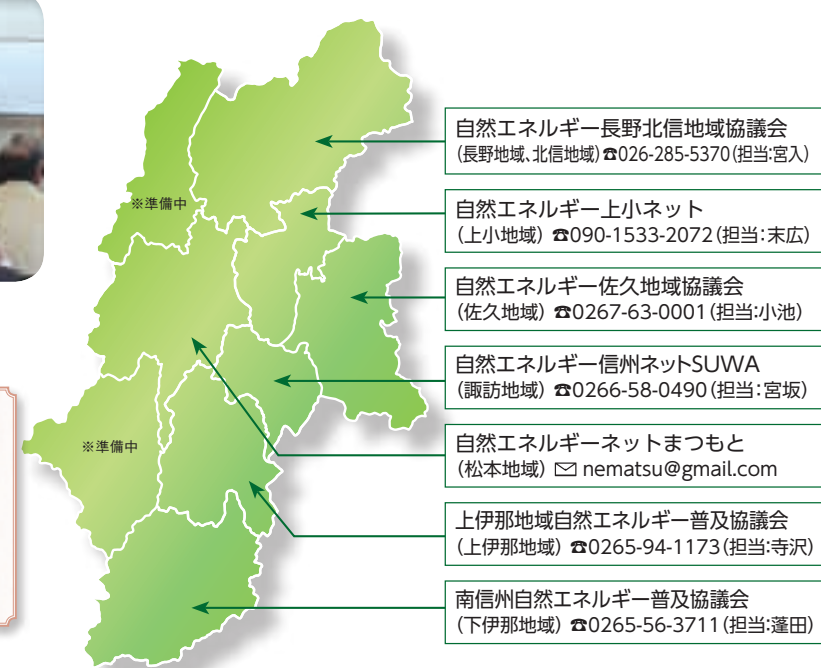
自分の家の屋根で太陽光発電ができない方が、日当たりの良いよそのお宅の太陽光パネルに「相乗り」させてもらう仕組みです。パネルオーナーは、提供したパネル設置代に応じた売電収入を10年間受け取ることができます。その後の2年間は、NPOが運営費として売電収入を受け取り、13年目からは屋根オーナーが売電収入を得ることになります。NPO、行政機関等が協働し、市民共同設置で自然エネルギーを増やしていく取り組みが始まっています。



自然エネルギー市民参加モデル研究協議会(上田市) ☎0268-55-9668(担当:藤川)

ネットワーク型地域協議会

地域の中で情報交換や交流を図り、アイデアや技術を積み上げてエネルギーの地産地消に取り組みます。



各地で情報交換会や学習会などが開催されています。

自然エネルギー信州ネット事務局 宮入 賢一郎さん

「自然エネルギー信州ネット」は、自然エネルギーに関心のある方ならごなたでも参加できる自然エネルギー普及のためのプラットフォームです。



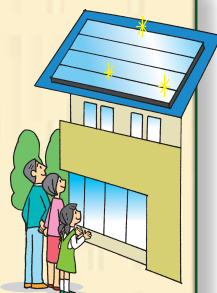
自然エネルギー信州ネット 会員募集中!! 入会希望の方は、自然エネルギー信州ネットのホームページにある入会フォームからお申し込みください。 www.shin-ene.net TEL026-254-6160

その他の特定事業型地域協議会

太陽エネルギー推進協議会(須坂市)	☎026-245-1707 担当:中村	学校の屋根に太陽光パネルを設置する「学校発電所」事業(自然エネルギーの見える化と非常用電源システム)
木島平村小水力発電協議会(木島平村)	☎0269-82-3111 担当:木島平村総合政策課	木島平村の水資源を活用した小水力発電事業の調査・研究
ゆ〜ぶる木崎湖エコアップ協議会(大町市)	☎0261-22-7601	地域の拠点施設「ゆ〜ぶる木崎湖」への自然エネルギーの導入を検討
南信州自然エネルギー0円システム研究会(飯田市)	☎0265-56-3711 担当:蓬田	初期投資0円による自然エネルギー普及事業の研究と施策の検討
飯綱高原コミュニティ協議会(長野市(飯綱高原))	☎026-239-0511 担当:及川	飯綱周辺でのエネルギーと食の自給自足を目指したエコビレッジ構想の推進
富士見自然エネルギー推進協議会(富士見町)	☎0266-62-3944 担当:佐久	富士見町を中心とした八ヶ岳周辺地域における自然エネルギーの普及啓発
自然エネルギー茅野地域協議会(茅野市)	☎0266-79-7882 担当:山本	茅野市の自然エネルギー事業モデルの検討

ご家庭でチャレンジ! 自然エネルギー (自然エネルギー導入に関する主な相談窓口)

太陽光発電の補助制度は?	太陽光発電普及拡大センター (J-PEC)	☎043-239-6200	販売店などでも相談できます。
ペレットストーブの補助制度は?	県林務部信州の木振興課県産材利用推進室	☎026-235-7266	
私の家に適した自然エネルギーは?	自然エネルギー信州ネット	☎026-254-6160	自然エネルギー信州ネットで考えましょう。
固定価格買取制度って?	経済産業省資源エネルギー庁 「再生可能エネルギーの固定価格買取制度に関するお問い合わせ窓口」	☎0570-057-333 PHS、IP電話からは 03-5520-5850 受付時間 平日9:00~20:00	



長野県姫川砂防事務所

土砂を防ぎ、住民の皆さんの暮らしを守って70年

土砂災害が絶えない姫川流域。人々の尊い命や財産を守るため、地域に密着した防災力の向上が必要です。

過去にも大災害が発生

この地域は、北アルプスをはじめとする急峻な山々に囲まれ、南北に長い谷間の地形となっています。また、年間を通じて雨量が多く、夏は集中豪雨が発生しやすく、冬は積雪が7mに達する地域もある県内有数の豪雪地帯です。

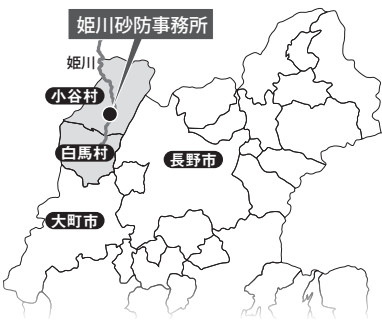
谷あいを通る姫川の本流や支流では、氾濫や洪水が頻発しており、平成7年7月の集中豪雨では、姫川の氾濫により国道の橋やJR大糸線の鉄路が流出。また、地域全体が軟弱な地盤のため、過去には日本3大崩落のひとつといわれる「稗田山崩れ」により23人の犠牲者が出る大惨事も発生しています。

この地域では、北アルプスをはじめとする急峻な山々に囲まれ、南北に長い谷間の地形となっています。また、年間を通じて雨量が多く、夏は集中豪雨が発生しやすく、冬は積雪が7mに達する地域もある県内有数の豪雪地帯です。

春先は、地すべりに注意

管内には土砂災害危険箇所が682カ所(平成24年4月現在)あり、規模の大きさに関わらず1年を通じて土砂災害が発生しています。特に、春の雪解け時期になると、融雪の影響により、地盤が軟らかい場所ですべりが発生しやすくなります。

今年も3月上旬から小谷村大田地区で地すべりが確認されたため、伸縮計により24時間観測を続け、土砂の除去などの復旧作業を行っています。



砂防事業とは

土石流や地すべり、がけ崩れから人命・財産を守るための事業です。

土石流

山の斜面や川底の石、土砂が融雪や集中豪雨等により一気に流れ出すものです。

地すべり

山の斜面に地下水が浸透し、ゆっくりと斜面を移動する現象です。大量の土砂が移動するのが特徴です。

がけ崩れ

雨や地震等の影響により、急斜面が急激に崩れ落ちることで、スピードが速く、破壊力も大きいのが特徴です。

(100年前に崩壊した稗田山)

JR大糸線の鉄路崩壊

濁沢の土砂崩落現場

雪崩による災害を防ぐ

姫川砂防事務所の管内は、標高2932mの白馬岳から新潟県境まで約2500mの標高差があり、豪雪地帯でもあるため急な斜面では表層雪崩がたびたび発生しています。

このため、雪崩に巻き込まれる危険がある小谷村の伊折地区や白馬コルチナススキー場などの上部に予防柵を設置する雪崩防止事業を実施し、住宅や住民、観光客の安全を確保しています。

この事業は、冬場に備え、夏の短い期間に急傾斜地で工事を行うため、作業機械や機材をケーブルクレーンで輸送するなど、安全面にも配慮しながら実施しています。このような事業は、3所ある砂防事務所でも姫川砂防だけが実施しているものです。



スキー場上部に設置した雪崩予防柵

警戒体制を強化

この地域では、30年〜35年周期で大規模な災害が発生しています。事務所では、年間を通じた現場パトロールにより危険箇所の把握に努めているほか、災害の発生が予想される場所には土砂災害感知のワイヤーセンサーなどを設置しています。

また、昨年10月に約8000m²の土砂が崩落し、危険な状態が続いている小谷村濁沢に監視カメラを設置。県のホームページにリアルタイムで映像を配信するなどの情報提供も行っています。

いざというときに備え

春先や梅雨の時期は、土砂災害の危険性が高まります。事務所では、村や関係機関と協力し、地域住民の皆さんに参加いただく防災訓練を行っています。

また、高校や小谷村役場などで土砂災害の危険や砂防事業の重要性に関する講座を開催するなど積極的な啓発活動も行っています。



防災訓練の様子

土砂災害防止講座

地域に密着した事務所を目指します

姫川砂防事務所 所長 中山幹英



土砂災害を防止する最前線基地として、災害発生の前兆や発生直後の状況をいち早くキャッチし、情報提供や復旧作業を行ってまいります。

土砂災害警戒情報をホームページから発信

県では、災害の発生に備え、現地機関や国の情報をもとに、雨量情報や河川の水位、土砂災害に関する警戒情報等を県のホームページでご覧いただけるよう「河川砂防情報ステーション」を開発しています。

また、県の防災情報メールに登録いただくと気象に関する警報や注意報、土砂災害警戒情報等をお知らせします。

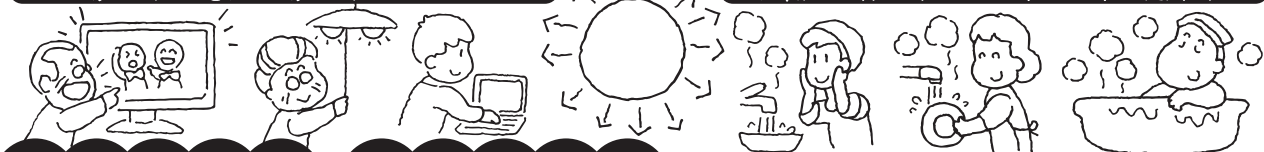
[長野県河川砂防情報ステーション]
<http://www.sabo-nagano.jp/dps/>

■長野県姫川砂防事務所
〒399-9422
北安曇郡小谷村大字千国乙10307-3
☎0261-82-3100
<http://www.pref.nagano.lg.jp/xdoboku/himekawa/>

電気もお湯も太陽でつくればみんなにやさしい 広告

わが家の電気はわが家で作る!

太陽のお湯はやさしくてとっても経済的!



太陽光発電も太陽熱給湯もおまかせください! 太陽エネルギーのことなら

サンジュニア 検索

本社/須坂市須坂1595-1 ☎026(215)2600(代) フリーダイヤル0120-150-328

3



中高一貫校ならではの魅力ある教育を展開

4月5日、県内初の公立中高一貫校として、長野県屋代高等学校附属中学校が千曲市に開校しました。6年間を通した中高的枠にとられない体系的なカリキュラムを編成し、計画的・継続的な教育を展開することにより、豊かな人間性の涵養と学力向上を目的としています。

山口教育長は第1期生となる80人の新入生を「人の痛みの分かる骨太の人間に成長してほしい。」と激励しました。

原子力災害への対応を協議

2月15日、長野県防災会議が県庁で開催されました。

東日本大震災や長野県北部の地震などを教訓とした防災体制の強化が議題となり、県地域防災計画に原子力災害対策を新たに位置付けることなどを決定しました。



信越本線長野以北の経営引き受けを決定

長野以北並行在来線対策協議会を3月23日に県庁で開催しました。2014年度の北陸新幹線金沢延伸開業に伴い、JR東日本から経営分離される長野以北並行在来線(長野-妙高高原間)の収支見通しなどを盛り込んだ「経営基本計画」を決定。

会議終了後、会長の阿部知事からしなの鉄道社長に経営の引き受けを正式に要請しました。

4月には、しなの鉄道の株主総会で、経営の引き受けが決議され、開業に向けてスタートが切られました。



フォト ながのけん

2012.02▶04

「ジビエと言えば信州」を目指して



3月26日、山の幸と言われる「ジビエ」(シカなど野生鳥獣の肉)の普及を図ろうと、官民協働で「信州ジビエ研究会」が設立されました。

会長に就任した玉村豊男氏は、「ジビエは、山国信州の伝統的な食文化を担うもの。長野県のPRや農産物のマーケティングにつなげていきたい。」とあいさつしました。



中央児童相談所の体制強化のため移転改築

県中央児童相談所が長野市南長野妻科に移転し、2月22日に開所式を行いました。

新しい施設は、子どもの養育に関する相談や一時保護件数の増加に対応するため、旧県公衆衛生専門学校を全面改修したものです。相談室数は5部屋から10部屋に、一時保護できる人数も15人に増え、相談所機能の充実が図られました。



20年後の長野県の姿について語る

～県政タウンミーティングを開催～

4月27日、知事が県民の皆さんと県政の課題について直接意見交換する、県政タウンミーティングを長野市で開催しました。「20年後の長野県を考える」をテーマに、約70人の参加者が15のグループに分かれ意見交換。いただいたご意見は、「新たな総合5か年計画」の策定に活用します。



県民の「思い」を引き継いで

～東日本大震災支援県民本部事務局が閉所～

東日本大震災、長野県北部の地震による被災者・被災地と県民をつなぐため、約1年間活動を続けてきた県民本部事務局が3月30日に閉所しました。

子どもリフレッシュ募金を活用したサマーキャンプなどの活動は、県の社会福祉協議会や子どもリフレッシュ事業助成委員会等が引き継いで実施します。

楽園信州～心が澄む、信州に住む。

「信州」への移住や交流を推進する総合窓口として、4月1日に移住・交流課が設置されました。

移住相談やセミナーの開催などを通じて、相談者のニーズに応じた情報提供を行います。

また、スポーツ合宿・学習旅行・映画撮影の誘致・支援により、交流人口の拡大に取り組みます。



よしもと芸人「こてつ」に信州観光宣伝部長を委嘱

4月26日、よしもと芸人「こてつ」の北村智さんと河合武俊さんに2期目となる信州観光宣伝部長を委嘱しました。

阿部知事から委嘱状を受け取ったお二人は、「子どもたちにスキーを教えたい。」「農村ツアーを企画したい。」などと2期目に向けた意気込みを語りました。

発達障害者の能力発揮をサポート

〈全国に先駆けた人材養成による支援体制づくり〉

発達障害者支援の基本的考え方

発達障害という言葉が最近よく耳にしませんか。

発達障害とは自閉症・アスペルガー症候群・学習障害・注意欠陥多動性障害などの障害の総称です。

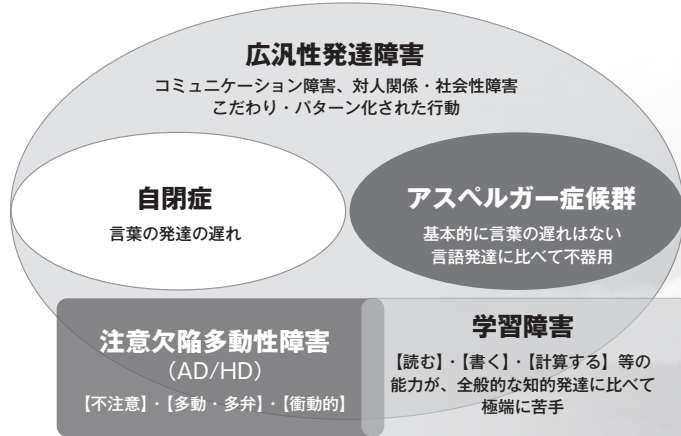
低年齢から症状が現れるため、多くの場合、1歳6カ月児健診や3歳児健診などで気付きます。

原因はまだ不明ですが、親の子育てや本人の努力が不足しているわけではなく、生まれつき脳の機能にアンバランスな部分があり、発達障害の症状を示すことが科学的に確認されています。

最近の調査では、発達障害の特性があつて、普段の暮らしの中で周囲の理解が必要になる人は、どの年代でも人口の10%を超えるとされています。

県では、発達障害者とご家族が障害を受け止め、ご自分の特性に合った能力を発揮できるよう支援体制を整えていきます。

●発達障害の関係図



※それぞれの障害は重複して症状が現れることもあります。また、知的障害を伴うことがあります。

発達障害者支援の方向性

発達障害がある人は、乳幼児期から成人まで幅広い年齢層に見られ、生活や社会活動の場面も多岐にわたります。そのため、医療・保健・保育・福祉・教育・労働など多くの分野が連携を深め、身近な地域の人たちも支援に関わることが必要です。

県では、平成23年度に「発達障害者支援のあり方検討会」を開催して、全ての年代と分野を通じて発達障害者を支援する方策を検討し、今後の支援の方向性を5項目にまとめました。

- ① あらゆる支援分野に精通した専門家の配置
- ② 情報を共有するための仕組みづくり
- ③ 専門的な支援技術の向上
- ④ 家族と社会の理解と協力の促進
- ⑤ 発達障害の診療体制の整備

長野県自閉症協会代表
新保 文彦 さん

(発達障害がある方のご家族)

発達障害のことが理解できずから、私は自分の中の偏見やイライラする気持ちが無くなりました。ぜひ、みなさんに発達障害のことを知っていただき、みんなが暮らしやすい社会になってほしいと思います。



発達障害者支援の今後の取り組み

発達障害者に対する支援策として、新たに、

- ① 発達障害者支援のガイド役となる「発達障害サポート・マネージャー」
- ② 発達障害者を地域で見守り支える「発達障害サポーター」
- ③ 発達障害者のご家族を同じ家族の立場から支える「ペアレント・メンター」

を全国に先駆けて養成していきます。また、発達障害者の支援に関わっている方々に必要な研修を行い、支援者間の連携の効果を高めるなど、今までの支援体制も強化します。

このうち、人材養成に関する分野については、県の発達障害者支援センターと地域の障害者総合支援センターが協力して取り組んでいきます。

I 発達障害者支援のガイド役 発達障害サポート・マネージャー

発達障害者を支える全ての年代と分野の連携・協力体制を取りまとめる「発達障害サポート・マネージャー」を養成します。

平成24年度から養成を開始し、県内の10広域圏全てに配置できるようにします。



II 発達障害者を地域で見守り支える 発達障害サポーター

発達障害者の身近にいる方々を対象とした講座を開催し、正しい理解に基づいた見守りや支援ができる「発達障害サポーター」を養成します。

平成24年度は、「発達障害サポーター養成講座」の講師への研修に重点を置き、来年度から養成講座を開催する予定です。



III 発達障害者のご家族の相談相手 ペアレント・メンター

発達障害児のご家族が障害を受け止め、適切に対応することは簡単なことではなく、不安を感じるのは自然なことです。

発達障害児を育てた経験のある家族の方を対象に講

座を開催し、「ペアレント・メンター」として養成します。相談の専門家としてではなく、共感しながら、発達障害のある子どもの親の相談相手として活動していただきます。

今までの支援体制の強化

- ① 支援者が個々に持っている情報(発達の特徴や支援内容)を1冊にまとめたノートやその活用ルールを作り、発達障害者の支援に関する情報を共有できるようにします。
- ② 支援に関わる全ての人たち(保育士・教員・施設職員など)に必要な専門的知識や支援技術の研修を行い、関わる分野・年代が違って、一貫した支援ができるようにします。
- ③ 発達障害診療に関する技術向上のため、医療機関の情報交換を密にして、身近な地域で診断や治療が受けられるようにします。

問い合わせ先/健康福祉部健康長寿課 ☎026-235-7109 発達障害者支援センター ☎026-227-1810

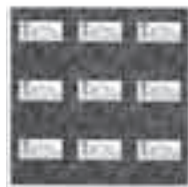
広告

■小豆入り栗水ようかん、栗つぶ入り水ようかんの詰め合せもございます。
■長野県内のデパート、スーパー、みやげ店、特約菓子店でお求めいただけます。

信州小布施で栗菓子二百年

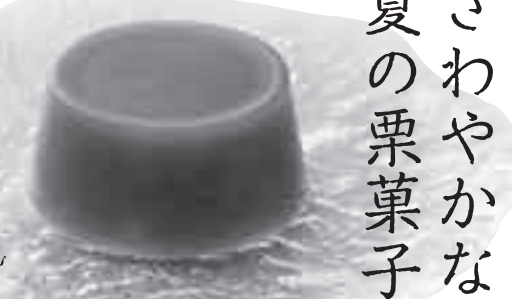
桜井 甘精堂

本社：上高井郡小布施町 2460-1
フリーダイヤル=0120-001590



栗水ようかん
23.0×22.8×4.0cm
9個入 2,520円

純栗あんど純正の本葛を使って舌触りよく練り上げました。創製二十六年



さわやかな夏の栗菓子

地域の輝く活動をご紹介します

地域の特色を活かして、活躍する団体やNPO法人を紹介します。

Loop38

るーぷさんぽち 上田市

Loop38は、異業種交流を図るための勉強会などを開催し、地域の人と人のつながりを作る活動をしている上田市のグループです。

活動を通じてできたコミュニティを活かし、デザインや農業など多彩な分野の専門家が創業や就業をした人へのアドバイスと相談に乗っています。

「いろいろな人が自分の思いを行動に移す『きっかけの場』をつくることができれば。」と考えていた井上拓磨さん。

「様々な業種の人が集まり、情報やアイデアを出し合うことによって、新しいことが始まると楽しい。」と考えていた間島賢一さん。お二人が中心になって平成22年12月にLoop38を立ち上げました。



代表の井上さん(右)と間島さん(左)



勉強会には、バラエティ豊かな講師が登場

アイデアを実現できる「場」をつくりたい

きっかけは、「やってみよう」ということはあるけれど、一人ではできない。アイデアや人が集まってくればできるのに...というようなモヤモヤした気持ちを解消できたら。」という会話でした。

その後、定期的に「モヤモヤを解消する学び」と名付けた勉強会を開催。これまでに7回開催し、毎回登場するユニークな講師による講演が評判となり、多くの出席者があります。

勉強会を通じて広がってきた「環(loop)」から、参加者同士が知恵を出し合い、仲間のやりたいことをサポートする行動が広がってきました。そこで、異なる業種の人たちが

つでも集まることがある場があれば、さらに「環」が広がると考え、「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」を活用し、「Coworking Space Hanabab. (coworking space Hanabab.)」を開設しました。

coworking spaceは、異なる業種の人々が集まり、情報交換などをしながら、それぞれの仕事をする場所です。都市部を中心に全国に広がっていますが、「Hanabab」は、行政や商工会議所、地元のNPO法人などと連携している点が大きな特徴です。

「Hanabab」は、単なる仕事を

する場所としてではなく、Loop38のメンバーや利用者、コミュニケーションを図ったり、事業につながる行政の担当者や専門家を紹介したりといった機能も果たしています。

実際に「Hanabab」の活動を通じて、ライブハウスの開業や就農に結び付いた事

例もできました。

「『Hanabab』発のプロジェクトをLoop38でサポートしていくという形ができていったらいいですね。」とお二人は口をそろえます。

今後も業種・年代を越えて地域の人と人とを結び付け、Loop38はワクワクするプロジェクトのきっかけとなる「場」をつくっていきます。

※新しい公共の場づくりのためのモデル事業
NPOや企業、行政などの多様な担い手が協働して、地域の諸課題の解決にあたる先進的な取り組みに対し、県が助成する事業

■連絡先: Loop38
■住所: 上田市常田2-27-17 HOTEL 2F
■電話: 0268-75-5867

挑戦する信州人

車いす陸上ランナー 樋口政幸選手

今年の夏、英国で開催されるロンドンパラリンピックの車いすマラソン日本代表に内定している安曇野市在住の樋口政幸さん。

代表選考会となった昨年10月の大分国際車いすマラソンでは、土砂降りの雨という最悪のコンディションの中、スタートからスイスのマルセル・フグ選手と飛び出し、トップ争いを繰り広げました。トラック4種目で世界記録を持つマルセル選手とゴール直前まで競り合い、惜しくもかわされ2着になりましたが、日本人選手としては1位、ロンドンへの切符を手に入れました。

樋口さんは、24歳のときに交通事故で脊髄を損傷、車いす生活を余儀なくされ、体力をつけるためにと先輩ラン



ナーに勧められたのがこの競技を始めたきっかけのことです。

競技を始めて間もない2005年には、第1回長野車いすマラソンに出場し47人中4位という成績を収め、その後も毎回出場、今年4月15日に開催された第8回大会でも優勝を果たし、見事3連覇を達成しました。

「ロンドンパラリンピックのマラソンは自分にとってメダルが一番近い競技。」という樋口さんですが、さらに大きな目標を教えてくださいました。それは「トラック種目で世界に通用する初めての日本人選手になること。」

車いす陸上の競技人口は、世界的にはマラソンより短距離や中距離のトラック種目の方が多く、世界選手権クラスの大会で日本人が決勝に進むことは難しいそうです。

この種目の日本代表が決定するのは6月。「代表に選ばれたらトラック種目でもメダルを取りに行く!」と力強くおっしゃっていました。

現在は、毎日約4時間、信州スカイパーク陸上競技場や道路で走り込み、その他にもウェイトトレーニングや車いす用ルームランナーで練習をしているという樋口さん。休みの日は?と伺うと「週に1回は休むようにしているけれど、7日走っている週も。」とのこと。企業(バリストライド株)に所属し、練習環境が整っているとはいえず、毎日自分で練習を管理し、結果につなげるというのは大変なことだと思えます。速くなりたい、勝ちたいという強い気持ちを実現させているのかもしれない。

今年の夏、英国ロンドンで、樋口さんの走りが輝くことを期待します!



Profile ◆プロフィール
樋口 政幸選手 (33歳)
・車いす陸上ランナー
・安曇野市在住
・バリストライド株式会社所属

長野県高校入試学力テスト 中3 第1回 6/17日 受付中! 広告

学力テストは60周年。「個人成績表」を大幅にリニューアル。第3志望校まで判定できます。

- ★高校入試に即したオリジナル問題
 - ・全9回受験で中学での学習領域をすべてカバー!
- ★答案とドッキングした個人成績表(リニューアル!)
 - ・弱点領域と志望校内順位が一目でわかる!
- ★解説動画をインターネットで配信 New!
 - ・その日のうちに間違えた部分を完全マスター!

弱点の発見と克服で学力UP!
<受験料>
●1回券/3,500円
●回数券/29,600円(9回分)



※信学会関係機関の窓口やインターネットでお申し込み下さい。詳しくは「信学会テスト」検索



● = 問い合わせ先
 □ = 申し込み先
 ○ = お知らせ
 ✕ = 募集

情報掲示板

お知らせ

「没後15年 池田満寿夫の版画」展を開催します

版画家、小説家、映画監督など、多彩な才能を発揮して活躍した池田満寿夫（1934～1997）。その原点ともいえるべき版画の世界を紹介いたします。

○期間：6月7日（木）～7月8日（日）
 ○時間：9時～17時（入館は16時30分まで、水曜日休館）
 ○会場：長野県信濃美術館 第1・2小展示室
 ○観覧料：大人500円、大学生300円、高校生以下無料
 長野県信濃美術館 ☎026-2362-0052



池田満寿夫《化粧する女》1964年

「長野県立歴史館」長野県の満洲移民の三つの大方向をたどる」開催

昭和の初め、長野県から三万人を超える人々が満洲に移住しました。南佐久、満洲、軽井沢と三つの大方向を生きた人々の足跡から長野県の満洲移民について考えます。

○期間：5月26日（土）～7月16日（日）
 ○時間：9時～17時（入館は16時30分まで）
 ○観覧料：一般500円、高・大学生250円、小・中学生120円
 長野県立歴史館 ☎026-274-2000

小児救急電話相談

子どもの急な病気やけがなどの救急医療に関する相談に経験豊富な看護師等が応じます。

○電話番号
 一般電話：#80000
 アナログ回線・IP電話：0263-3422000（5月31日～）
 0263-3480000（6月1日～）

※6月1日からアナログ回線・IP電話からの電話番号が変更となります。

○相談日時：毎日 19時～23時まで

平成24年度長野県毒物劇物取扱者試験

○試験区分
 (1) 一般：全ての毒物劇物を取り扱う方
 (2) 農業用品目：農業用の毒物劇物を取り扱う方
 (3) 特定品目：特定の毒物劇物を取り扱う方

○受付期間：6月1日（金）～15日（金）
 ○申込方法：持参または郵送（書留等）
 （郵送の場合は6月15日の消印まで有効）
 ○試験日：8月2日（日）
 ○会場
 佐久市：長野県佐久合同庁舎 飯田市：長野県飯田合同庁舎
 松本市：長野県松本合同庁舎 長野市：長野県庁
 長野健康福祉部事業管理課 ☎026-2357-159
 各保健福祉事務所・長野市保健所

創業についての相談は「ながの創業サポートオフィス」へ

創業について相談・助言をワンストップで行い、創業前から創業後まで一貫してサポートします。

○設置場所：（公財）長野県中小企業振興センター内（長野市若里1-18-1）
 ○専用電話番号：026-269-7359

○受付時間：平日8時30分～17時15分
 ○E-Mail：souyou@con-nagano.or.jp

長野県工科短期大学校 オープンキャンパス開催

○開催日時：6月23日（日）10時～14時
 7月21日（日）12時～16時

○開催内容：学校・入試説明会、体験授業、各科のパネル展示、実習実演、研究説明、入試相談

○会場：長野県工科短期大学校（上田市）
 ○当日は上田駅の温泉口から無料の送迎バスを運行します。11時30分発と12時30分発の2本です（7月21日のみ）。

○詳しくは、工科短期大学のホームページをご覧ください。
<http://www.pit-nagano.ac.jp/>

長野県工科短期大学校 ☎0268-39-1111

「長野技能五輪アビリンピック2012」開催

技能五輪とは、多方面の職種における満23歳以下の技能者の技能レベル全国を競う大会です。

アビリンピックとは、満15歳以上の障害のある方々による技能競技全国大会です。

○開催日程
 技能五輪：10月26日（金）～29日（日）（松本市・諏訪市）
 アビリンピック：10月20日（土）～22日（日）（長野市）

○競技職種・種目
 技能五輪：機械組立て、美容、ウェブデザインなど41種目
 アビリンピック：機械CAD、喫茶サービスなど23種目

○詳しくは、大会公式サイトをご覧ください。
<http://www.waza-can.com/nagano-skills/>

商工労働部人材育成課技能五輪アビリンピック室
 ☎026-2357-2004

募集

県政タウンミーティング

知事と県民の皆さんとが、テーマに基づいて意見交換を行う県政タウンミーティングへの参加者を募集します。

○テーマ：「新たな総合5か年計画」20年後の長野県を考える」
 ○日時：7月2日（日）17時30分～19時30分
 ○場所：長野県工科短期大学校（上田市）
 ○応募期限：6月8日（金）
 長野県総務部広報課 ☎026-2357-110

長野県立病院看護職員

○募集職種：看護師および助産師
 ○受付期限：6月6日（木）
 ○申込方法：持参または郵送
 （郵送の場合は6月6日の消印まで有効）
 ○試験日：6月23日（日）
 ○会場：JA長野県ビル
 ○受験資格：
 ・昭和28年4月2日以降に生まれた方
 ・看護師免許、助産師免許を有する方または来春春までに取得見込みの方

長野県立病院機構本部事務局職員課
 ☎026-2357-152（直通）

長野県職員（獣医師）

平成25年4月に採用する獣医師の選考考査を実施します。

撮る・詠む・巡る 花フォト俳句コンテスト

テーマにちなんだ風景、イベント、伝統行事などを写真に収め、五七五の俳句をつけた作品を募集しています。

○テーマ：「信州春の花巡り」
 ○撮影期間：2012年3月1日（日）～6月17日（日）
 ○応募期限：6月29日（金）
 ○大賞には、5万円分の県内宿泊補助券をプレゼント。
 ○審査委員長：原田泰治さん
 長野県観光振興課
 ☎026-2357-254

県産材を使用した住宅の新築・増改築に助成します

◆信州型工コ住宅 ふるさと信州環の住まい助成金
 ○助成額：50万円
 ○助成対象者：「ふるさと信州環の住まい」の認定を受けた工コ住宅を県内に新築または購入された方
 ○募集件数：200件（先着順）

創業についての相談は「ながの創業サポートオフィス」へ

創業について相談・助言をワンストップで行い、創業前から創業後まで一貫してサポートします。

○設置場所：（公財）長野県中小企業振興センター内（長野市若里1-18-1）
 ○専用電話番号：026-269-7359

7月1日より2つの県施設の名称が変わります（愛称付与）

松本文化会館（松本市）→「キッセイ文化ホール」
 森林学習館（長野市戸隠）→「八十二森のまなびや ~ecology Bank82 戸隠森林館~」

○県では、キッセイ薬品工業株式会社 様（松本市）、株式会社八十二銀行 様（長野市）とネーミングライツに関する協定を締結します。
 ※ネーミングライツとは、長野県が所有する施設などの名称に、社名や商品名などの愛称を付けることができる権利（命名権）のことです。

長野県総務部行政改革課 ☎026-2357-7029

表紙の写真は、7月27日に開幕するロンドンオリンピックのカヌー競技の日本代表矢沢一輝さん（飯田市出身）です。2大会連続でオリンピック出場を決め、世界の舞台で戦う矢沢選手の活躍をお楽しみに。



公式キャラクター「わずまる」

安全・安心のために定期的な点検・整備を!

例えばディスク・ブレーキの場合

点検の必要性
 ディスク・ブレーキは摩擦材のブレーキパッドで金属製のディスク・ロータを挟み込み、摩擦力によって車を停止させているので、使用する度に消しゴムのように少しずつすり減っていきます。定期点検時に残量を確認し、少なければ交換が必要です。

整備されていない車は危険です!
 交換を怠ると
 ブレーキパッドが摩耗すると、ブレーキの効きが悪くなり非常に危険な上に、ディスク・ロータに直接接触して壊れてしまいます。そうなると多額の修理費用がかかる場合があります。

一般社団法人 長野県自動車整備振興会
 長野市西和田1丁目35番2号 ☎026-243-4839
 詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.jaspa-nagano.or.jp/>



①【ねずみ大根】

生産地 坂城町・千曲市
収穫時期 9月中旬～12月中旬

江戸時代に長崎から伝わったといわれ、辛味の中にも甘みがあるのが特徴です。しばり汁を付け汁とした「おしぼりうどん」は冬の人気メニューです。

販売場所・味ロジックわくわくさかき
埴科郡坂城町大字網掛2000
02668205067

②【八町きゅうり】

生産地 須坂市
収穫時期 6月下旬～9月

須坂市八町地区が発祥とされ、皮が薄くパリッとした食感が特徴です。みずみずしい味なので、生で食べても、佃煮にしても絶品です。

販売場所・JA須高総合共選所
須坂市大字日滝1777-2
02624450443

③【ひしの南蛮】

生産地 小諸市
収穫時期 7月中旬～10月下旬

標高800mから1000mの高原地帯で栽培され、パプリカのように実はやわらかく、苦味と甘味が調和した独特の風味が評判です。

販売場所・眺望番ひしの直売所
小諸市菱平3-12
0267221451

地域が育んだ

伝統野菜探訪

信州の伝統野菜

長野県
信州伝統野菜認定委員会

地域独自の伝統野菜を広く紹介し、未来へ受け継いでいくための「信州伝統野菜認定制度」。平成19年創設以来、63種類が選定されています。このうち旬の時期に多くの方が購入することができます。7種類をご紹介します。

※比較的销售量が多い場所を掲載しています。



④【常盤牛蒡】

生産地 飯山市
収穫時期 10月

千曲川の肥沃な土壌で育った牛蒡は、5cm以上の太さになるものもあります。やわらかく、あくが少ないため、プロの調理人からも人気です。

販売場所・道の駅千曲川
飯山市大字常盤74225
02660621887

⑤【松本二本ねぎ】

生産地 松本市・山形村
収穫時期 10月中旬～2月上旬

松本地方の伝説に基づき、正月の吉祥を意味する野菜として珍重されてきました。松本名物「桜鯛」になくてはならない一品です。

販売場所・JA松本市農産物直売所
02663259246
JA松本ハイランドの各農産物直売所
02663259754-1(農業振興課)

⑥【いごごなす】

生産地 天龍村
収穫時期 7月中旬～10月下旬

「幻の巨大なす」とも呼ばれ、大きなものは30cm以上になります。実は非常にやわらかく、とろけるような食感になる焼きなすが評判です。

販売場所・ふれあいステーション龍泉閣
下伊那郡天龍村平岡1-2804
026603210008

⑦【下栗芋(下栗二度芋)】

生産地 飯田市上村
収穫時期 7月下旬～8月中旬

日本のチロルとも呼ばれる下栗の里で栽培される芋は、身がしまり、加熱しても硬いのが特徴です。エゴマ味噌をつけた芋田楽は絶品です。

販売場所・かみむら特産品直売所
飯田市長村633-1
02606362110



広告

【チケット購入方法】

- e+(イープラス) パソコン・携帯 <http://eplus.jp/giants/>
ファミリーマート店頭Famiポート
電話予約 0570-02-9999(Pコード=591-050)
※24時間受付(毎週火・水AM2:30～5:30は除く)
- チケットぴあ パソコン・携帯 <http://pia.jp/t/>
※24時間受付(毎週火・水AM2:30～5:30は除く)
ぴあ店舗(各店舗営業時間内)、セブン-イレブン、サークルK・サンクス
電話予約 0570-084-003(Lコード=30903)24時間受付
- ローソンチケット パソコン・携帯 <http://l-tike.com/giants/>
全国のローソン及びローソンチケット取扱店にて直接購入可能
- 県内のYC(読売新聞販売店)、長野オリンピックスタジアム、コンビニエンスストア(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK・サンクス)、平安堂(長野店、若槻店、川中島店)、ながの東急ブレイクガイド、井上百貨店プレイガイド
- チケットGIANTSコールセンター 0570-00-5106(10:00～18:00)※オペレーター対応
0570-06-5999(24時間)※自動音声

【チケット料金】

- 指定席SS=5,500円
- 指定席S=5,000円
- 指定席A=3,500円
- 上段ネット裏指定席=3,500円
- 上段指定席=2,500円
- 上段自由席=1,400円
- 外野自由大人=1,200円
- 外野自由子ども=600円
- ※子どもは小・中学生
- 車イス席=5,500円(指定席SSエリア)

※車イス席はチケットひあで取扱い
※車イス1台につき付添者は1名まで
※付添者もチケット(車イス席)が必要



伊藤ハムシリーズ 読売ジャイアンツ公式戦

巨人 vs 東京ヤクルト

1塁側 長野・オリンピックスタジアム
6月22日【金】 チケット発売中!!
午後4時開場予定
午後6時試合開始

お問い合わせ: 長野公式戦事務局 TEL.026-228-8915(平日の10:00～12:00、13:00～16:30) テレビ信州ホームページ <http://tsb.jp/>
【主催】読売新聞社、日本テレビ 【共催】テレビ信州 【後援】長野県、長野県教育委員会、長野県体育協会、長野市、長野市教育委員会、長野市体育協会、ながの観光コンベンションビューロー、市民タイムス 【協賛】伊藤ハム

春号 平成24年5月27日発行 発行元 長野県広報県民課 〒380-08970 長野市南長野 電話026-23357054
配布に関するお問い合わせ:株式会社長野県折込広告センター 電話026-26814506

県ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp>
E-mail koho@pref.nagano.lg.jp

問い合わせ先・農政部園芸畜産課 電話026-23357028
URL:<http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/engeni/>